



じりじりと肌に焼けつくような太陽の陽射しが厳しい季節になりました。そんな暑さも、表参道の並木に吹く風が少しは和らげてくれるように感じ、緑陰に感謝する毎日です。今回から、青山店に並ぶ装飾品を、特集を組んで皆様にご紹介させていただくことにいたしました。単なるアクセサリーではなく、たくさんの物語を持つ装飾品の魅力を、少しでもお伝えできればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

ギャラリーかんかん青山

特集 古代のストーンビーズ

～ひんやりとして、涼しげな古代の石の魅力。夏にぴったりのアクセサリーをご紹介します。～

～ビーズの起源～

人がビーズで身を飾る行為を始めたのは、およそ10万年前と言われています。ホモサピエンスがアフリカ大陸を離れて旅を始めた頃。未知の土地でネアンデルタール人に出会い、異なる文化と文化が初めて出会った頃のことでした。そのような交流が活発化しはじめた時代、比較的柔らかく加工しやすい貝殻や動物の骨でできたビーズが、人と人をつなぐ最初のコミュニケーション手段として誕生しました。まだ言葉がなかった時代、ビーズは、自分は敵ではないと相手に伝えるための「贈り物」としての役割、さらには情報を共有するための手段として使われたのです。その後人々は狩猟・採集の生活をしながら旅を続け、世界中に拡散しました。前8,000年～前6,500年、人々に「定住」という発想が生まれ、農耕と牧畜の生活を送るようになってからビーズの劇的な進化が始まります。特に、西アジアでの発展は目覚ましいものでした。

～ビーズ製作技術の発達と交易～

定住の初期段階では、人々はごつごつとした丘陵地帯で生活していましたが、そこでは農業に限界があったため、人々はだんだんと低地に降りていきました。メソポタミア地域のように、大河が流れる地域はしばしば河水の氾濫に悩まされたため、そこでは灌漑の設備が発達し、農業技術も向上しました。それまで皆で行わなければならなかった農作業が、技術向上のおかげで少数の人だけでまかなえるようになると、それぞれの専門職を持つ者が生まれてきました。

その中のひとつがビーズ職人です。従事する時間が長いほど、職人たちはどんどんと技術を磨いていきます。このような分業的な社会変化は、自治権を持つ村の成長を促しました。そして地方と都市の間に関係性が生まれ、その間で交易が始まり、人や物の往来が始まりました。特に石のビーズは、小さくて持ち運びしやすく耐久性があり、さらにエキゾチックな装飾品として大変人気が高く需要も多かったため、貿易商の間で重要な商品となり、はるか遠くまで運ばれて、次第に大規模な交易へと発達していきました。

掲載商品

(通し番号をご確認の上、別紙、価格表をご覧ください。)

外側:1 中央:2 内側:3





アフガニスタンではメソポタミアの都市ウルの遺跡から発見されるものと似たビーズが多数発見されており、当時のアフガニスタンとメソポタミアとの盛んな交易の状況が伺えます。しかしこのようなアフガニスタンのビーズによる栄華も前1600年頃に終わりを迎えます。バビロニア帝国の衰退と共に、ビーズで支えていた経済構造が崩れていくことになるのです。アフガニスタンは、今でこそ戦いの絶えない地域となっていますが、古代においては東と西を結ぶ中継地点であり、各地からものが集まり、文化が交流し、情報を発信していく最先端の都市であり、華やかな文化を誇る緑豊かな美しい地域だったのです。

上写真…外側:4 2本目:5 3本目:6 内側:7

都市が発達していくと、商人、聖職者、軍隊、貴族などに社会的階級が分かれていきました。実際にビーズは、護符や魔除けという意味合いを超えて、階級を表すという役割をも担っていました。特に、貴族に富が集中していたため、社会が豊かになり贅沢を求めるようになると、装飾品は更にもてはやされるようになっていきます。聖職者や貴族は、絶えずお抱えの職人たちに新たな要求を出したため、ビーズ製作の技術は飛躍的な発展を遂げていったのです。装飾品の評価はその熟練した技術だけではなく、どれだけ貴重で高価な素材を使用しているかが重要なため、商人たちはこぞって交易に力を入れていたというわけです。このようにして、商業活動が活発化し、社会は栄華を極めていきました。

特に、前3千年、前2千年には、エジプト、インダス、メソポタミア地域で大きな文明が華開いていたので、そのような都市へ向けて、地質学的にみても多くの鉱脈を抱えるアフガニスタン地域から、険しい山岳地帯を越えて石が交易品としてもたらされていました。現代の発掘調査によっても、



上写真…外側:8 2本目:9 3本目:10 4本目:11 内側:12

～アミュレットビーズ～

上の写真にあるネックレスは、“アミュレット”、つまり“お守り”として身に付けられていたビーズで組まれたものです。それぞれのかたちは、身につけている者を、現世でもあの世でもあらゆる危険から守ってくれると信じられていました。現在、かんかんではあまり扱いはないのですが、エジプトのビーズの中には特定の神を表しているものもあります。また、動物を象ったビーズもあり、例えばカエルは出産の守護神として信じられていたと言われています。人間の身体の一部を象ったものは、その部分を危険から守り力を与えてくれるものとして信じられていました。例えば、足や手、胸、歯などがあります。

石の独特な模様をそのまま利用したものもあります。縞めのう(アゲート)が、その良い例です。縞メノウのなかには、稀に綺麗な円形模様を描いている部分がありますが、その部分を上手に削り出しているビーズがあります。古代の人々は、魔は眼を通じて入ってくると信じていたので、石の模様を眼の形に例えて身につけ、邪視除けとしていました。

さらに石の色にも、特別なお守りとしての意味が込められていたと考えられています。ターコイズの中でも、特にグリーンターコイズは大地の豊かさや新しい生命の色を表し、保護作用があると考えられ、カーネリアンは血の色、命の色であり、強い守護力を表していました。ラピスラズリはその

青さから空に例えられ、天国の石とも呼ばれ、やはり保護作用があると信じられていました。クリスタル(水晶)も現代と同様、古代から強い浄化作用があると信じられていたようです。人類のビーズ製作の初期、前9,600年～前8,500年の東レバント地方(現在のシリア)では、サーペンティンやアマゾナイトなどの緑色の石でビーズが作られていました。現在のシリアの遺跡では、人類が最初に農耕を行った跡が確認されており、このビーズも農耕の出現と関係があると推測されています。緑色は作物の色であり、成長と豊かさを意味します。人々は、収穫の成功を願う気持ちを込めてアミュレットとして身につけていたようです。ただ、この頃はまだ石に具象的で複雑な形を与える技術が発達していなかったため、素朴な円盤型で作られていました。ビーズの製作技術が高度になってくると、石の本来持っている象徴性や特性に「形」を加えることで、より一層の力を与えていったのです。古代から人々が引き継いできた石の力……。現代でも、石の力を伝える書籍などが沢山あります。人が遥か昔から石の持つ力に惹きつけられ、頼ってきたことを想うと、何千年も前も今も、人間が考えることは一緒なんだと、少々ほっとさせられる思いがします。



右上写真 … 外側:13 内側:14 右下(ピアス):15 左上(ピアス):16

右下写真

右列…上:17 中央:18 下:19 中央列…上:20 中央:21 下:22

左列…上:23 中央:24 下:25

左下写真 … 外側:26 2本目:27 3本目:28 内側:29



～石の採掘～

メソポタミアへ運ばれていった代表的な石の産地をいくつか挙げておきます。ラピスラズリはアフガニスタン地方。ターコイズはイラン。ゴールドはイラン、アナトリア地方。アゲートとカーネリアンは、インドとアフガニスタン。エジプトでは大抵の石が採掘できましたが、メソポタミアにはほとんど鉱脈がなかったため、積極的に交易を進めることで他の土地から手に入れていました。ただ、ラピスラズリだけは、エジプトにも鉱脈がなかったため、アフガニスタンから輸入されていたそうです。

～石に穴をあける技術～

ビーズに細い穴をあける技術は、ビーズを作る上で最も困難な作業でした。粗く、軟らかい石質は簡単に割れてしまうため、色々と研



究された結果、両端からビーズの中心に向かって穴をあける技術が発明されました。こうすることで石にかかる負担を軽減し、加工途中で石が割れてしまうという悩みを解決したのです。穴をあける道具には、フリントという、非常に硬く、火打石にも使われていた石英の一種が使用されていました。この技術が発明されるまでは、円盤状や円筒状、樽状、偏菱状で穴が大きいものが主流でした。こうした広い穴をあけるスタイルは西アジアの典型的なスタイルだったようです。この頃はフリントに加えて木や骨の道具も使用されていて、容易くカーブがつけられる、加工し易い柔らかい鉱物や大理石のビーズ中心でした。機械がない時代、小さなビーズに穴をあけることにどれだけの時間と精神力を費やしたのか。当時の人々の技術の高さと忍耐力に圧倒されます。

左横写真

外側:30 2本目:31 3本目:32 4本目:33 内側:34



上写真 右側:35 左側(ネックレス):36 左側(プレスレット):37

下写真…右側:38 左側:39



現在、青山店でご覧いただけるのは、古代都市があった場所から発掘されるビーズたちです。そのビーズを、当時の人々はどんなデザインで身につけていたのか...そんな想像を膨らませながら、実際の発掘資料を基にしながら、なるべく当時の栄華の雰囲気再現しつつ組み直しています。どのような高貴な方が身につけていたのか...。想像するだけでも楽しく興味深い世界です。石は古代から様々な人の手を経て旅を続けてきたわけですが、長い眠りから覚めて、再び今この青山店に辿り着いたということを考えると、偶然ではない不思議な出会いを感じます。

参考文献:「The HISTORY of BEADS」

LOIS SHERR DUBIN, ABRAMS, New York, 2009

ギャラリーかんかん青山店

〒107-0061 東京都港区北青山 3-9-5 岡本ビル 1 階

tel & fax 03-3499-1910

e-mail aoyama@kankan.co.jp

11:00～19:30(火～土) 11:00～18:30(日・祝) 月曜定休

価格表					
番号	品番	商品名	価格 (税抜き)	長さ(cm) (金具を含む)	備考
1	F-944	発掘ストーンビーズネックレス	15万円	53	ガラスビーズ・18K金具使用
2	M-838	発掘めのうネックレス	38000円	48	金箔巻きビーズ・ ガラスビーズ使用
3	F-947	発掘めのうネックレス	10万円	53	18Kビーズ・金具使用
4	GF-115	発掘アムレットネックレス	28万円	57	18K金具使用
5	F-977	発掘アムレットネックレス	18万円	52	18K金具使用
6	GF-053	発掘アムレットネックレス	25万円	47	18K金具使用
7	FB-179	発掘アムレットブレスレット	48000円	19	18K金具使用
8	GF-039	発掘シェルビーズネックレス sold out	18万円	58	ガラスビーズ・18K金具使用
9	GF-151	発掘めのうネックレス sold out	38000円	47	18Kビーズ使用
10	GF-166	発掘ターコイズ・カーネリアン・クリスタルネックレス	38000円	48	18K金具使用
11	GF-146	発掘めのうトップネックレス	13万円	43	ガラスビーズ使用
12	GF-049	発掘ストーンorアラバスタービーズ・ ターコイズ・カーネリアンネックレス	55000円	42	金パーツ・18K金具使用
13	F-912	発掘アフガンめのうネックレス sold out	15万円	42	18K金具使用
14	F-911	発掘アフガンめのうネックレス	58000円	42	淡水パール・ シルバーゴールドコンビパー ツ 使用
15	FE-433	発掘クリスタルピアス sold out	28000円	3	18Kビーズ・金具使用 イヤリングパーツに交換可
16	FE-383	発掘アフガンめのうピアス	28000円	3	18Kビーズ・金具使用 イヤリングパーツに交換可
17	FB-188	発掘ラピスラズリ・ターコイズブレスレット	38000円	19	ガラスビーズ・ 18Kビーズ・金具使用
18	ATOB-001	発掘カーネリアン・ ターコイズ・めのうブレスレット	28000円	18.5	真鍮ビーズ・ガラスビーズ・ 18K金具使用
19	FB-175	発掘ターコイズブレスレット	2万円	18	18Kビーズ・金具使用
20	FB-199	発掘カーネリアンブレスレット	18000円	18	18K金具使用
21	FB-211	発掘クリスタル・めのうブレスレット sold out	28000円	18	18K金具使用
22	FB-200	発掘カーネリアン・ アムレットクリスタルブレスレット	28000円	18	18K金具使用
23	FB-205	発掘めのうブレスレット	25000円	18	18K金具使用
24	FB-196	発掘アフガンめのう・クリスタルブレスレット	5万円	20	18K金具使用
25	FB-197	発掘ラピスラズリブレスレット sold out	23000円	20	シルバー金具使用
26	GF-067	発掘ラピスラズリネックレス	58000円	52	18Kビーズ・金具使用
27	GF-008	発掘ラピスラズリネックレス	38000円	52	18K金具使用
28	GF-035	発掘ラピスラズリ・ クリスタル・めのうネックレス	75000円	42	22Kビーズ・18K金具使用
29	GF-068	発掘ラピスラズリネックレス	6万円	43	18Kビーズ・金具使用
30	GF-057	発掘クリスタルネックレス sold out	6万円	47	18K金具使用
31	GF-069	発掘クリスタルトップ・めのうネックレス	85000円	52	18K金具使用・ ガラスビーズ使用
32	GF-038	発掘クリスタルネックレス	13万円	52	18Kビーズ・金具使用
33	GF-058	発掘クリスタル・アフガンめのうネックレス	9万円	42	22Kビーズ・18K金具使用
34	GF-036	発掘クリスタル・めのうネックレス	13万円	43	18K金具使用・ ガラスビーズ使用
35	GF-052	発掘ターコイズネックレス	65000円	43 (最長部分)	18Kビーズ・金具使用
36	ATON-007	発掘ターコイズ・クリスタルトップネックレス	35000円	40	シルバービーズ・金具使用
37	FB-203	発掘ターコイズ・めのうブレスレット	2万円	18	シルバー金具使用
38	09091-96	発掘めのうネックレス	12万円	47	156cm (紐部分を含む)
39	09091-05	発掘めのうネックレス	28万	65	140cm (紐部分を含む)